

教科	地理歴史科	科目	日本史A	単位数	2単位		
学年	1年	科	普通科	専攻・コース	中高一貫		
教科書	第一学習社 高等学校 日本史A		副教材				
学習到達目標	我が国の近現代の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付け、現代の諸課題に着目して考察されることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。						
評価の観点	<p>a. 関心・意欲・態度 歴史的・地理的事象に対する関心と問題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。</p> <p>b. 思考・判断・表現 歴史的・地理的事象から課題を見いだし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している</p> <p>c. 資料活用の技能 歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。</p> <p>d. 知識・理解 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。</p>						
期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備考			
前 期 第 1 回 定 期 試 験	第2部 第1章 近代国家の形成と国際関係の推移 第1節 近代への胎動 ① せまってくる外国船 ④ 握らぐ幕藩体制	・江戸時代の日本の対外関係について理解する。 ・江戸時代後期の幕藩体制の動揺と諸藩の改革について理解する					
	第2節 開国と幕末の動乱 ① 黒船がやってきた ② 志士たちの時代	・開国に至る経緯と、幕府の対応について理解する。 ・開国以後の情勢について、幕府が崩壊した一連の流れを理解する。					
前 期 第 2 回 定 期 試 験	第2節 開国と幕末の動乱 ③ 手を結ぶ薩長 ④ 近代との出会い	・幕末から明治初期の使節・留学生の派遣、外国人の招聘により欧米文化が導入されたことを理解する。					
	第3節 近代国家の形成 ① 江戸が東京になった ② 天皇の軍隊がつくられた	・明治政府の初期の諸政策によって、近代日本の基礎が形成されたことを理解する。					

前 期 末 試 験	第3節 近代国家の形成 ③ スローガンは「富国強兵」 ④ 欧米文化がはいつてきた ⑤ 日本の国境が定まった ⑥ 爆発する農民や士族の不満 ⑦ 国会開設が決まった ⑧ 地主制が進行した	・初期の外交政策は、欧米に対しては不平等条約の改正、一方、アジア諸国に対しては強硬な態度で臨んだことを理解する。 ・この時期に、日本の領土が国際的に確定したことにも理解する。	
	⑨ 立憲政治がはじまつた ⑩ 国会がはじめて開かれた	・明治政府の中央集権化・藩閥専制の傾向に対し、自由民権運動がおこり、国民の政治的関心が高揚し憲法制定・国会開設に至る、一連の動きを理解する。	
後 期 第 1 回 定 期 試 験	第4節 国際関係の推移と近代産業の発達对外関係の変化 ① 欧米と肩を並べる国をめざして ② 清国との対立が深まつた ③ 藩閥と政党が接近した。 ④ ロシアとの戦争がおこつた	・明治前半では、条約改正が最大の外交課題であり、この克服においては、国際情勢と国内情勢が密接に関係し、進められたことを理解する。 ・日清・日露戦争の経緯と結果、また、この戦争を経て、アジアに対して日本が勢力の拡張をおこなつたことを理解する。	
	⑤ アジアへの勢力拡大がはじまる 第2章 両大戦をめぐる国際情勢 第1節 第一次世界大戦と日本 ① 民衆が政治を動かし始めた	・日清・日露戦争において、政党政治が展開したこと理解する。また、日露戦争後の国民の負担や、政府による精神的な引き締めについて理解する。	
	第4節 国際関係の推移と近代産業の発展 ⑦ 縿糸と生糸が支えた産業革命 ⑧ 欧米の資本主義に仲間入りした	・日清・日露戦争の過程で、日本に産業革命がおこり、資本主義が確立したことを理解する。 ・資本主義の発展によって産業構造が変化し、これにともない、都市における貧民問題や労働問題など、さまざまな社会問題が発生したことを理解する。	
後 期 第 2 回 定 期 試 験	⑨ 貧富の差が広まつた 第1節 第一次世界大戦と日本 ② 最初の世界大戦に日本も参戦した	・第一次護憲運動・第二次護憲運動をはじめとする民衆運動の盛り上がりと、大正期における政党政治の展開について理解する。 ・第一次世界大戦に日本が参戦した意図、日本の外交方針の推移について理解する。	
	③ 成金の時代がやつてきた ⑨ 学問と芸術に新風が吹く ⑥ 「平民宰相」が登場した	・第一次世界大戦が日本に与えた経済的な影響について理解する。 ・大正デモクラシーの風潮のなか、あらたな学問・芸術が生まれたこと、都市の発展などを背景に大衆文化が誕生したこと理解する。	
学 年 末 試 験			

a. 関心・意欲・態度	b. 思考・判断・表現	c. 資料活用の技能	d. 知識・理解
近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開から課題を見いだし、我が国の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を、世界史的視野に立ち多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開と生活・文化の地域的特色についての基本的事柄を理解し、その知識を身に付けている。
a. 関心・意欲・態度	b. 思考・判断・表現	c. 資料活用の技能	d. 知識・理解
近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開から課題を見いだし、我が国の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を、世界史的視野に立ち多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開と生活・文化の地域的特色についての基本的事柄を理解し、その知識を身に付けている。